

# つながる広がる 秋の催し

秋のふくちは楽しいイベントが盛りだくさん。町内各地で大茶会と同日に、町ならではの催しが開催されました。訪れる人がつながること、まちの活力はさらに高まっています。

## 上野焼 秋の窯開き

10.23 FRI  
10.25 SUN

10月23日から3日間、「第20回あがの焼秋の窯開き」が上野焼陶芸会館と上野焼協同組合13窯元で行われました。400年以上の伝統を誇る、かつての小倉城主の御用窯で格調高い上野焼。秋の窯開きは毎年、窯元自慢の新作をはじめ割引商品や掘り出し物がずらりと並び、多くの陶芸ファンでにぎわいます。今年は大茶会とつながる「スタンプラリー」も開催し、来場者はまちを代表する地域資源「上野焼」の伝統に触れました。



①お気に入りの逸品を求め、品定めする来場者。②庚申窯で行われた絵付け体験。③航空券や上野焼などが当たる抽選会。④一段とにぎわった「協奏の庭」。



①ちくまる君の登場に大喜び。②ミニちくまる号でのりもの体験。③鉄道模型などを展示した「ミニ九州鉄道記念館」。④「ちくまるソング」を初お披露目。



## へいちくフェスタ

10.24 SAT  
10.25 SUN

駅中に120店舗以上が出店した金田駅で、10月24日から2日間、「へいちくフェスタ2015」が行われました。平成元年の平成筑豊鉄

道開業を祝って毎年10月に行うこの催しを、今年も昨年引き続き大茶会と連携して開催。楽しいステージイベントや「鉄道のりもの体験」などの親子で楽しめる企画、期間中乗り放題の限定キップの販売も行われ、会場内だけでなく沿線各駅や列車内も活気に満ちていました。

農業総合プロジェクト主催の「ソバの花フェスタ2015」が10月25日、中原集会所で行われました。毎年大好評の「手打ちソバ」や、福智産の小麦粉とソバ粉を使用した「ソバ饅頭」などを求め、会場は約30分待ちの長蛇の列ができるほど大盛況。和太鼓演奏や歌謡ショーなどのステージイベントや、地元食材の直売やバザーなども行われ、来場者は季節の風情を感じながら、まちの魅力を感じました。



## そばの花フェスタ

10.25 SUN



10月25日、約1万5千㎡のコスモス畑が広がる弁城地区で「コスモスフェスタ2015」が行われました。会場では枝豆摘みや芋掘り体験、お米のすくい取りなどの家族みんなで楽しめる企画も盛りだくさん。猪鍋や作りたてのおはぎなどもふるまわれ、来場者は温かなもてなしと一面に咲き誇ったコスモスの花に心を和ませていました。

## コスモスフェスタ

10.25 SUN

①地域の野菜や新米などが販売され、郷土食も味わえます。②毎年楽しみにしている人も多い芋掘り体験。③待ちわびたように咲いたコスモスが畑一面をピンク色に染め上げます。



INTERVIEW

山本一義さん (添田町)  
写真が趣味で、毎年「ソバの花写真コンテスト」に応募しています。今日は青空とほど良い風で気に入った写真が撮れました。来年もカメラ仲間と一緒に来たいと思います。



↓できたてソバは格別

①ソバの花が咲き誇る会場。「写真コンテスト」に応募するには絶好の撮影日和に。②福智産ソバ粉を使用した手打ちソバが味わえます。③多彩な演出で盛り上がる特設ステージ。



INTERVIEW

原田三津代さん 美咲さん (福岡町)  
毎年楽しみにしている催し。この時期になると友人や家族の間でもコスモスフェスタの話で盛り上がっています。娘が喜ぶので来年もまた一緒に来て写真を撮りたいです。

